

法人名 医療法人 永野病院
所在地 福岡市博多区蒲田1丁目31番1号

※医療法人整理番号

財 産 目 録 (令和 5年 3月31日現在)

1. 資 産 額 1,106,635 千円
2. 負 債 額 183,993 千円
3. 純 資 産 額 922,642 千円

(内 訳) (単位:千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	390,829
B 固 定 資 産	715,806
C 資 産 合 計 (A+B)	1,106,635
D 負 債 合 計	183,993
E 純 資 産 (C-D)	922,642

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人 永野病院

※医療法人整理番号

所在地 福岡市博多区浦田1丁目31番1号

貸借対照表

(病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する新法医療法人)

(令和 5年 3月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	390,829	I 流動負債	48,993
現金及び預金	266,681	買掛金	4,919
事業未収金	107,188	未払金	41,311
たな卸資産	4,064	未払法人税等	50
前払費用	1,685	預り金	2,007
その他の流動資産	11,211	未払消費税等	706
II 固定資産	715,806	II 固定負債	135,000
1 有形固定資産	714,960	長期借入金	135,000
建物	507,891		
構築物	10,668		
医療用器械備品	3,424	負債合計	183,993
その他の器械備品	5,515	純資産の部	
車両及び船舶	287	科目	金額
一括償却資産	361	I 基金	100,000
土地	186,813	II 積立金	
2 無形固定資産	600	繰越利益積立金	822,642
ソフトウェア	0		
電話加入権	525		
水道加入権	75		
3 その他の資産	246	純資産合計	922,642
出資金	246	負債・純資産合計	1,106,635
資産合計	1,106,635		

(注) 1 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人 永野病院
所在地 福岡市博多区浦田1丁目31番1号

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書

(病院, 介護老人保健施設又は介護医療院を開設する新法医療法人)

(自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月31日)

(単位:千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		714,857
2 事業費用		
(1) 事業費	713,936	
(2) 本部費		713,936
本来業務事業利益		921
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
附帯業務事業利益		
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業利益		
事業利益		921
II 事業外収益		
受取利息	2	
その他の事業外収益	3,603	3,605
III 事業外費用		
支払利息	1,796	
その他の事業外費用		1,796
経常利益		2,730
IV 特別利益		
固定資産売却益	0	
その他の特別利益	0	0
V 特別損失		
固定資産売却損	0	
その他の特別損失	0	0
税引前当期純利益		2,730
法人税・住民税及び事業税		526
法人税等調整額	0	
当期純利益		2,203

- (注) 1 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
 2 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

事業報告書

(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

1 医療法人の概要

(1)名称	医療法人 永野病院
-------	-----------

- ① ☐財団 ☒社団 (☒出資持分なし ☐出資持分あり)
 ② ☐社会医療法人 ☐特定医療法人
☐出資額限度法人 ☒その他
 ③ ☒基金制度採用 ☐基金制度不採用

注)①から③のそれぞれの項目(③は社団のみ。)について、該当する欄の
☐を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2)事業所の所在地	福岡市博多区浦田1丁目31番1号
------------	------------------

注)複数の事業所を有する場合は、主たる事業所と従たる事業所を記載すること。

(3)設立許可年月日	平成9年11月4日
------------	-----------

(4)設立登記年月日	平成9年11月11日
------------	------------

(5)役員及び評議員

- 注) 1 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
 2 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の管理者であることを記載すること。(医療法47条第1項参照)
 3 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第46条の4第1項参照)

2 事業の概要

(1)本来業務(開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院(医療法第42条の指定管理者として管理する病院を含む。)の業務)

種類	施設の名称	開設場所	許可病床数
病院	医療法人永野病院	福岡市博多区浦田1丁目31番1号	療養病床 60床
介護医療院	医療法人永野病院介護医療院	福岡市博多区浦田1丁目31番1号	入所定員 49名 通所定員 0名

- 注) 1 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
 2 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
 3 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2)附帯業務(医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

特になし

注) 1 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3)収益業務(社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務)

特になし

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和4年5月18日	社員総会	令和3年度決算の決定について 令和3年度剰余金又は損失金の処置について
令和4年5月18日	理事会	理事長の職務執行状況の報告
令和5年3月10日	社員総会	令和4年度の事業計画について 令和4年度の収支予算について 借入金額の最高限度額について 役員の報酬総額について
令和5年3月10日	理事会	各役員の報酬額について 理事長の職務執行状況の報告

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入した医療法人が記載し、(7)以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみ開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

なし

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行事項の写しの添付に代えても差し支えない。

医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

なし

注) 1 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化、連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。
2 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。なお、契約書又は債権証券の写しの添付に代えても差し支えない。

(7) 当該会計年度内に開設(許可を含む)した主要な施設

なし

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

なし

(9) その他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する(任意)

法人名 医療法人 永野病院

所在地 福岡市博多区浦田 1 丁目 3 1 番 1 号

※医療法人整理番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者 ※ 該当がない場合は「該当なし」と記載すること

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
	該当なし								

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者 ※ 該当がない場合は「該当なし」と記載すること

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
	該当なし						

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 永野病院
理事長 永野 己喜雄 殿

私（注1）は、医療法人永野病院の令和4年会計年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実はありません。

令和5年5月18日

医療法人 永野病院

監事 田中 寛治



（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の内容に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。